



8月の上井

ニュース

親子で看護大学を見学  
「将来、看護師になりたい！」

8月5日、小学生対象の“社会科見学”に参加しました。親子合わせて約20名が参加。大学職員の西垣・前田さんの案内でした。看護大学には333人が在学。来春1期生を送り出すとのこと。

まずは屋上で市内を一望。車いす等の補助練習場、4階は図書館。3階は医療実習室と子供の看護室。2階は講義室等と解説を聞きながら見学。医療実習室では、学生同士が実習中。

参加者は「まるで病院に来ているみたい」とつぶやいていました。子供の看護室では、ベットや保育器をのぞき、人形を使ったお風呂の入れ方に興味津々。また各階には人体標本模型があり、ケースの中を見入っていました。

今回の見学で、子供たちは「興味がわいた」「自分も将来この大学で勉強をして看護師さんになりたい」と語っていました。(三木)

猛暑の中、種まき「ふれあいそばづくり」の会

8月19日(日)AM8:00から今年のそば作り作業がスタートしました。雨が降らない日々が続く日はカラカラ。汗だく40分の作業でした。(T)



いつでも参加OK。お待ちしております！

8月9日(木)午前10時から、「給食ボランティアの体験活動」(地区子どもいきいきプラン実行委員会・地区社福協・児童センター共催)が行われました。河北小学校の4~6年生23名が参加しました。

10時から、公民館でメッセージカードを作成し、1人が4枚づついねいに仕上げました。そして、給食ボランティアが調理されたこの日のお弁当が仕上がってきました。町内毎に仕分けされ、それを「配送ボランティア」の方と、ひとり暮らしのお年寄りの方(上井地区90名)に届けました(写真=右)。配送のボランティア活動が終わり、公民館多目的ホールで昼食を食べながら感想を発表しました。

子供たちの感想

「普段、お年寄りの方と交流していないが、今日は出来て良かった」「お弁当を持っていったら、『ありがとう』と言ってもらえて良かった」

講師の方を囲み、簡単な手話の練習



手話教室

小学生の参加もあり、楽しく和やかに「手話教室」

8月17日(金)、上井公民館で「手話教室」が開かれました。参加者は講師の戸羽先生とコーディネーターの船越さん(海田西河北町)の手ほどきを受けながら、あいさつなどの手話を学びました。また、当日は船越さんの指導で、バルーンアートを使っての手話ゲームもあり、参加した小学生も大喜びでした。◎参加者の声「楽しかったので、次回もぜひ参加したいです」「簡単にできる手話もあって、すごく楽しく手話を勉強できました」

上井こんな所、あんな所

(123)

天神川風景

一級河川天神川に架かる新田橋は、中央がかなりせり上がっていて、川向こうの信号機そのものは橋の“頂上”に近づかないと見えて来ない。東詰めから西にゆる

やかに登り、そして下ると西詰めの新田。“橋を渡ると、そこは北条平野”という感じ。橋の真ん中から川面を見ると、猛暑のせいで水量は少なく中州みたくなものが出てくる(写真右)。

“お元気でですか！”  
お弁当届けに来ました

上井の子供たちの、「給食配送」体験。



▲「お元気でですか？」  
「ありがとうね！」  
和やかなふれ合いです。

8月7日(火)午前10時から「子どもサイエンス教室」が上井公民館で開かれました。講師は、小田淳先生(1丁目西)。この日の“サイエンス”実験は紙の上に様々な物を乗せて、紙の強さを学びました。参加した児童からは、「紙がこんなに頑丈とは知らなかった、家に帰ってから他にもいろいろと乗せて実験してみたい」との感想があり、大変好評でした。

夏の学び

サイエンス教室

紙の強度に興味津々の子供たち



ご協力に感謝します  
更正保護女性会から

「社会を明るくする運動」(7月1日から7月31日)では、駅前街頭広報、パネル、ポスター掲示、観察協会費・愛の灯の募金など、多くの方にご協力頂き心よりお礼申し上げます。「犯罪や非行をした人の立ち直りを支える力」を信条として、今後も活動していきたいと思っております。

上井支部長 吉田尚美

上井公民館だより

NO157  
(06年10月からの通算)  
編集：上井公民館 編集委員会  
平成30年9月1日発行  
〒682-0042  
倉吉市大平町360-1  
TEL26-1736 FAX26-3621  
(メール) koagei@ncn-k.net  
(HP) http://www.ncn-k.net/koagei/

小中高 進学塾 英会話・中国語・韓国語

アーク学院

倉吉市福庭町1丁目105-2  
Tel/Fax 0858-27-2225

生徒募集中

天神川の計画高水位は8.5M...?  
(堤防が耐え得ることが出来る最大値)



そんなのかな流れを見ていたら、堤防が決壊した岡山県真備町の惨状は、遠い世界の出来事のように思われるが、「災害は忘れた頃にやってくる」。どれだけ水位が上がったら、天神川は危険状態になるのだろうか？橋脚に危険度を知らせる表記があるはずと、探したら新田橋から徒歩約22分の所に架かる「天神橋」の橋脚に、「計画高水位」のライン表示があった(写真左)。小田橋近くの「観測測定標」を確認したら、それは8.5~9.5mのようだった。(隼)



# 9月の行事予定

1日(土)	あげいナイトハイク(受付17時~)	
5日(水)	公民館だより編集委員会	10:00
7日(金)	上井地区自治公民館長会	13:30
	あげい祭第1回専門部長会	14:30
8日(土)	河北中学校 運動会(雨天時9日)	
11日(火) ~12日(水)	上井地区振興協議会まちづくり視察研修 (高知県南国市)	
14日(金)	上井地区民生児童委員協議会	9:30
18日(火)	あげい健康バッチリ教室④	9:00
25日(火)	まちの保健室	13:30
26日(水) ~27日(木)	河北中学校 職場体験中!!	
27日(木)	女性部長会	19:00
30日(日)	子どもいきいきプラン陶芸教室	9:30

## 今月の「ふれあい給食」サービス 13・27日

### 【教室・講座】

3B体操	(月曜) 3・10・17・24日	10:15
	(月曜) 3・10・17・24日	18:30
書道教室	(水曜) 5・19日	10:00
	(水曜) 5・19日	13:30
水墨画教室	(水曜) 26日	13:30
版画教室	(日曜) 2日	9:00
子ども硬筆・毛筆教室	(土曜) 1・8・15・22・29日	13:30
リラックスヨガ	(金曜) 21日	10:00

### 【同好会】

女性のつどい	4・12・18・26日(26日は9時)	9:30
民謡同好会	3日	19:30
太極拳同好会	(月曜) 3・10日	20:00
	(金曜) 7・14・28日	10:00

### 【その他】

なごもう会	4・18日	13:00
-------	-------	-------

上井地区の伝統文化や文化財など、上井の「宝」を知ってみませんか?

日時: 10月6日(土)  
午前9:30~  
11:30

集合場所: 上井公民館  
※雨天時は上井公民館で文化財について講演会

歩こう「あげい再発見」  
地域の宝にふれましょう

【再発見のルート】  
上井公民館から出発  
波々伎神社(福庭)  
↓  
相撲の「谷嵐関」記念碑

現地で、倉吉博物館・地元有識者の方から説明を聞きます。  
詳しくは回覧板で  
河北小学校教育を考える会  
上井公民館 共催

久し振りに見ました

## お盆の飾り シャアラ棚

今年の盆に、福庭の田中久子さん宅の庭に飾ってあるシャアラ棚を見かけなつかしく、お盆のお忙しい中だったがお話を伺った。  
精霊棚(シャアラ棚)とは、お盆の時期(13~16日)に先祖の

霊をお祀りするのための棚で、13日に飾る。最近、仏壇の前に飾ることが多くなり、庭に飾るのはあまり見かけない。かつては庭先や玄関、墓に飾って先祖の霊を迎えていたという。



◀田中さんの玄関から道路に向かって

『上井ふるさと誌』には上井の様子が書かれている。  
(7月13~16日が盂蘭盆会) 3日に仏祭りの準備をし、この日から墓に火を灯す。戸口先に「おがら」を焚いて迎え火とする。仏前の庭先にシャアラ棚といって、竹を4本建てて

ゴザを敷き、うり、なす、桃等を供える。  
仏前には、シャアラ花(おみなえし) 桔梗、みそはぎ等を立て、蓮の上にうり、茄子、ささげ豆、団子、ほおずき等を供える」とある。  
仏の迎えや送り等、祀り方は地域や年代で多様なようだ。  
(大嶋)

倉吉保健センターからお知らせ

## 9月は、がん制 圧月間です

がん征圧のために日常生活でできることが、「がんを防ぐための新12か条」(がん研究振興財団)に公開されています。



### がんを防ぐための新12か条

- 第1条 たばこは吸わない
- 第2条 他人のたばこの煙をできるだけ避ける
- 第3条 お酒はほどほどに
- 第4条 バランスのとれた食生活を
- 第5条 塩辛い食品は控えめに
- 第6条 野菜や果物は不足にならないように
- 第7条 適度に運動
- 第8条 適切な体重 維持
- 第9条 ウイルスや細菌の感染予防と治療
- 第10条 定期的ながん検診を
- 第11条 身体の異常に気がいたら、すぐに受診を
- 第12条 正しいがん情報でがんを知ること

がん征圧月間に、上記12か条に合わせて、ライフスタイルを見直していきましょう。

### まちの保健室

とき: 9月25日(火)  
13:30~  
ところ: 上井公民館

【短信】  
9月26・27日  
河北中学校の2年生が、上井公民館で職場体験します。

後期高齢者といわれる75歳が目前となり、思い立って『終活』を始めた。そして『自分史』を書いてみようと思っています。  
ガキ大将で、近所の配下を引き連れて、山や川を遊び場として、ポケットの肥後の神で竹を切り、木を削って遊び道具を作ってはチャンバラや魚取りに明け暮れた小学生時代。  
音楽の楽しさに目覚め、姉に買ってもらったトランペットを吹き中学・高校と吹奏楽の草創期を勉強はそっちのけで夢中になっていた10代。  
『母さんの歌』の作者窪田暎さん、作曲家芥川也寸志さんなどの指導を受けて始めた、うたごえ運動と労働運動にのめり込んだ20代。  
伊東電器店から「SHARP NZ-80B」のパソコンをいただいたのをきっかけに、プログラミングの面白さにはまり、職場でも「パソコン通信」のホストコンピュータを始めるなど、寝る間も惜しんでのパソコン漬けの30代。

## リレーエッセイ(37)

### 我が人生に悔いは無し

中原 一喜(海田西町)

町内の有志で、公民館活動を率先してやろう!と結成した野球部「河北カイドース」のマネージャーとして、早朝壮年野球、公民館の世話役活動に奔走した40代。  
職場の鳥取県域パソコンネットワークの構築・ネットワーク管理など、関連会社への出向などもあったLA N一筋の50代。  
そして40年近く勤務した職場を退職...  
2006年から当時の足立上井公民館長から誘われ、「上井公民館だより」の編集委員に加わり現在に至っています。  
こうしてこの歳までの人生を大まかにふりかえってみると、やりたい事に一点集中して、その外のことには見向きもしないという偏った生き方だったような気がします。  
ただ、誰に恥じることも無く生き、悔いの残らない人生だったなあ...と

倉吉は、涼しい?  
「アメダス倉吉」探索

## 素朴な疑問 (1)

「ナンデ倉吉は、鳥取や米子より2℃ほど気温が低いだらあか?。もしかすると涼しい所にあるかも?」(写真=下)というわけで、現地に行って記事にしようと思っていたら日本海新聞(8/19付)に先をこされました。が、めげずに現地探索しました。



### 周りは、 田圃と畑

Googleで検索したら、それは倉吉市大塚の「七峯神社」近くでした。  
8月19日(日)  
朝、ウォーキングを兼ね市内の大塚

町内をウロウロ。しかし、それらしき施設がなあい~!

多分この近くでは?と、クルマに乗ろうとしていたご夫婦に訊いたら...、「さあ...?、あんた知ってる」。「知らんがな。そんなん、あつたかいな」というご回答!?諦めず、グルグル...と、そこから200mほどの近くに3坪ほどのスペースに測候所(写真上)。涼しい風。もしかすると鳥取・米子は照り返しが強い所にあるかも。(M・T)

### 編集後記

編集で心がけているのは、「読み手ファースト」の紙面作りです。新聞や市町村広報紙も、そして「お知らせ」も公器ですから▽今夏は、長野で高文祭がありました。審査のため今年も沢山の高校新聞を読みました。「編集者は歌舞伎という黒子(くろこ)。紙面に「顔出し」はご法度。私的な思い・考えは編集後記で短く!それがルールなのです」と、そんなことを講評でコメントしました。(戸)

## 第9回 倉吉ばえん祭

10月21日(日)  
14:00~20:00  
倉吉駅前周辺  
(当日歩行者天国)

中部地震から3年。その「復興」を願い、元気な倉吉をアピールするイベントが「熱盛!」です。

### 第32回

## あげい祭

10月28日(日)  
(作品展示は27日も)